

トップリーダーと学ぶWS

「トップリーダーと学ぶワークショップ」とは、各界一流の講師の先生による講演会(映像配信)とワークショップがセットになった特別授業です。世界の第一線で活躍されている先生の知見を身につけるのと同時に、ワークシヨップでは限られた時間内にチームの意見をまとめて発表するコミュニケーションと発信力が鍛えられます。前回は、ケニアナツツカンパニー創業者佐藤芳之先生に続き、7月は「竹中平蔵先生」を予定しています。竹中平蔵先生のご紹介



1951年和歌山県和歌山市出身。一橋大学経済学部卒業後、日本開発銀行入行。その後ハーバード大学客員准教授を経て、現在は慶應義塾大学名誉教授、東洋大教授。小泉純一郎内閣のもと経済財政政策担当大臣、総務大臣など内閣の参謀として国務大臣を歴任。有名企業の取締役会長や社外取締役を務めるほか、国家戦略特別区域諮問会議、未来投資会議など国の政策会議のメンバーに多数選出。日本を代表する経済学者である。また、早稲田塾の人材育成プログラム「世界塾」でも教鞭をとり、日本の最先端リーダーの育成にも力を入れている。

このようなトップリーダーである竹中平蔵先生の話を聞くチャンスです。皆さんの参加を待っています。(強制は一切しません。)(齋藤先生)

過去問演習講座

6月は「センター試験本番レベル模試」や、旧帝大の2次試験(前期)と同じ出題形式の「本番レベル記述模試」がありました。模試を受けることで自分の実力を把握し、志望校に合格するために必要な力がどの程度必要なのかを確認できたと思います。

大事なのはこれから何をやるかです。何をやってどんな方法で学習するかを決めましょう。英単語や英熟語、英文の音読など毎日取り組むものもあるでしょう。また、未習分野の学習や読解問題、応用問題の考え方や講座を受講する必要があるものがあるかもしれません。いつまでに受講するかも考えて計画を立てましょう。そして、入試本番で実力を100%出し切り、合格を勝ち取るために、限られた時間を徹底的に効率化する講座が

あります。それが過去問演習講座です。

《過去問演習講座》

◆センター対策

センター試験対策を万全に行うことは国立・私立を問わず難関大受験を勝ち抜くための必須条件といえます。本番で高得点を取るための仕組み・ノウハウがギッシリと詰まった講座です。出題形式・出題傾向を熟知するために、全科目10年分の過去問を徹底して演習します。もちろん一流講師による解説授業もありますので、合格するための戦略・戦術を獲得し、合格点を取るための効率の良い学習法を身に付けることができます。自分の苦手な分野は類題演習として同分野・同形式の問題に一大問別・分野別演習で集中的にトレーニングすることができ、そして、センター試験で高得点を取るために欠かせないスピードと正確性は「制限時間短縮機能」を使って、本番で実力を発揮できるように練習します。

◆国立二次・私大対策

東進が実施したアンケートで「過去問を解いていて困ったことはありますか?」と質問したところ、最も多かった回答は「記述問題の採点ができない」と「部分点がわからない」というものでした。問題を解いて、できたか、できなかったかというだけではわからない、正確に自己採点ができないのが難関大の記述問題です。国立二次・私大対策の過去問演習講座では採点を各科目のスペシャリストが迅速に実施し、5日以内でスピーディーに答案を返却します。配点・部分点がわかるので、どの教科で何点取るのかを戦略的に考え、合格点を指すことが出来ます。

また、各大学・学部は理念に沿った入財を入学させるために、特徴ある出題をします。これが入試問題に傾向となつてあらわれるのです。本番で大きく出題形式が変わったとしても本質的な出題意図を掴んでいけばしっかり対応できるのです。講座を通じて出題形式と求められる力を把握し、志望校対策を万全にしましょう。過去問10年分の問題演習をやりきることが決して容易なことではありませんが、それをやりきることで成果が生まれ、自信に繋がります。「過去問演習講座」を合格への切り札としましょう。

夏は全員が天王山

もうすぐ夏休みとなります。楽しみに思っている人は多いでしょう。家族との時間、友人との時間、部活に明け暮れる時間...。たくさん予定で埋まってしまう手帳を見る。思わずやけてしまっていますね。そしてその様子を見て、隣の友人は別の意味でやけていくかもしれません。「こいつには勝つたな」と...。「夏は受験の天王山」という言葉があります。確かにその通りではあるのですが、私は実はあまりこの言葉が好きではありません。夏休みが大切なのは、受験生だけではありません。どの学年も等しく、夏休みの学習時間は本当に大切です。「夏は全員が天王山」です。しかし、2017年センター試験の結果が44位という現状の徳島県では、受験生同様に勉強に打ち込む高1・2生または中1・2生は残念ながら少ないようです。

これをあなたはどう思いますか?「まわりはやってないから、まあ自分もそんなに頑張らなくていいかな」と思うか、「まわりはやってないなら、一気に抜かすチャンスだな」と思うか。もしあなたが後者ならば、中途半端はやめましょう。どうせやるなら、とことんやり抜きましょう。



人間は平等に1日に24時間が与えられています。ここから必要最低限の生活に必要な時間(睡眠、食事、登下校時間、入浴など)を引いてください。最適な睡眠時間は人それぞれ違うとは思いますが、残った時間はせいぜい15時間前後でしょう。この15時間こそが、あなたが毎日勉強できる時間の最大値です。夏休み毎日5時間勉強して満足している人もいますが、実は最大値の3分の1程度なのです。まだまだ精進が必要ですね。別に夏休み40日間、毎日15時間絶対勉強しなさいと言つてもいいありません。息抜きも必要でしょう。友人との時間も大切にしたいでしょう。部活との両立も考えたいでしょう。しかしその裏では、本当に毎日15時間やり抜いている人がいるということ。それは絶対忘れないでください。(小倉先生)

《昨日の自分を...》

期末テストの結果がもうすぐ出ますね。出来はどうだったかな?テストはこれまでの学習方法を見直すチャンスです。満点ならこれまでの学習方法が良かったという証、悪かったら改善の余地ありということ。学習方法をもう一度見直してみよう。教科、単元ごとの分析が大切ですね。これがテストの意義です。ところが、劣等感が強く、あいつに勝つたとか負けたとかで一喜一憂しているひともいます。それはあまりにもかわいそうです。考えてみてください。ある中学校で一番になったとしても、一流の進学校へ行けばビリですよ。人と比べると劣等感の塊になります。やがて自信喪失、いつも不安におびえやる気まで奪われ、挙げ句の果ては他人をいじめるようになります。意地汚くなります。

そうは言っても、比べることも大切です。ただし、誰と比べるかは自分分と比べるのです。「昨日の自分より少し良くなったぞ」と感じられるとき、ひとは自信を持ちます。自分のことを価値ある人間だと思ひ、他人にもやさしくなれます。自分のなまけ心に打ち勝とうとする日々の工夫が、学力・知力そして豊かな人間力を育てるのです。向上心を持って、日々楽しく努力している人は、内面から滲み出る魅力があります。その人を見て「よっしゃ、自分もがんばるぞー!」って。

さあ、わたしたちも《昨日の自分》を乗り越えて、精いっぱい君になれ!! (藤枝先生)

東進Global English Camp 2017. 世界トップクラスの大学生がアメリカから徳島に来てくれます! 「自ら話す」経験を積み英語漬けの5日間

2017年7月の予定. 第一ゼミ・四谷大塚. 7/2(日)【ゼミ中級部】中3城ノ内中クラス 保護者説明会. 9(日)【四谷大塚NET部】小6生合不合判定テスト. 15(土)【四谷大塚NET部】小4生公開組分けテスト. 16(日)【四谷大塚NET部】小5生公開組分けテスト. 21(金)~22(土) 2017年夏期講習会 夏合宿スタート. 24(月)~ 2017年夏期講習会 本格スタート. 東進衛星予備校. 7/9(日) 城ノ内中3生親子説明会. 7/16(日) 第2回高校生レベル記述模試(英数国) 公開授業(高1生対象) 講師:渡辺勝彦先生(英語). 7/23(日) 難関大・有名大本番レベル模試. 7/29(土)・30(日) 高校生の夏合宿in四季の里

《《《フログ・アーカイブから》》》 四谷大塚NET徳島駅前 2017.6.8のブログより. 1階の入り口近くにおいてある「アクアテラリウム」は自然を模した水族館です。最初はエビも2種類、魚もメダカとアカヒレの2種類がいました。しかし、徐々にエビがいなくなり、気が付くとメダカが少なくなってきました。そして、今はアカヒレだけの水槽になっています。メダカはのんびりと泳ぎ、えさを与えても慌てて食べることはあっても、アカヒレは餌をやるとあつという間に気付いて我先と、水面をひちひちさせながら食べています。結局、アカヒレだけが生き残りアクアテラリウムの支配者になっています。アカヒレはいつエビやメダカを攻撃していたのでもし私が入れば、私が水槽の手入れをしています。ときにはそのような素振りを見せません。夜誰もいなくなつてからアカヒレ同士で会議でも開いてメダカたちの攻撃作戦でも立てていたのでした。そう考えるとちょっと怖くなりました。自然界は厳しいですね。まあ、人間も含めての自然界ですが...。(一部編集しました)

この中にかくれている物は何? 食べ物・動物などいろいろだよ! (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 言葉の力 NO.156 「選んだのは誰?」 いま私がやっていることは私が選んだことです。選んだときの状況は問題ではありません。いま仕方なくやっているわけでもありません。数ある中から私が選んでやっていることです。やっていないことは私が選ばなかったことです。私は厳しい道を選びました。あなたの力になれる自分になるために

なぞなぞ未来くん. 問1) 金属の球でできている紙ってななんだ? 問2) 雪(ゆき)でできているまくらってななんだ? 問3) 怒っている人の顔のなかにいる海の生きものななんだ? 問4) 「うすい旅行」これななんだ? 問5) おきやうおみふはなかしし、○に入るひらがな、ななんだ? 問6) いなかのパンで作ったフルーツって

ななんだ? 問7) サラリーマンがいつちだんけつして仕事を放棄し続けると、とつてもたかましくなつたよななんだかな? 問8) 2 4 □ 9 11 さて□に入る数字ななんだ? 問9) どこにいくにも死んだ仲間をいっしょにつれていく魚だ〜れだ? <前号の答え> (1) 19回(縦に3回、それぞれを4回=16回、3+16=19) (2) 夫(夫人になる) (3) さお(真っ白、真っ黒、真っ赤、真っ青) (4) 妊娠(5) 6分(1000円数えた残り) (6) 「似ている」という意味